

## 「心のアンケート」の結果から

例年、本県で実施している「心のアンケート」の本校の結果集計ができました。そこで、その中の一部を紹介します。現状は厳しい状況ですが、学校では、この結果を受けて、年末に個人面談等を実施し、改善に努めています。今後も、ご家庭のご協力をお願いいたします。

### 《 1～6年生 221人対象 》

- 「学校は楽しいですか。」…「あまり楽しくない」「楽しくない」 18人
- 「授業はわかりますか。」…「あまり分からない」「分からない」 22人
- 「いじめられたことがありますか。また、今も続いていますか。」…「続いている」 12人
- 「いじめられたことを誰かに話しましたか。」…「話していない」 10人
- 「家庭で自由に使える情報通信機器を持っていますか。」…「持っている」159人（内スマートフォン69人）

### 《 3年生以上の「家庭で自由に使える情報通信機器を持っている児童」125人を対象として 》

- 「家庭で自由に使える情報通信機器について家庭で決まり事はありますか。」…「ない」 22人  
※個人情報の記載がまだ見られる状況です。
- 「22時から5時まで使わないルールを守っていますか。」  
…「ほとんど守っていない」「ぜんぜん守っていない」「時間の守りごとは決めていない」 25人
- 「家庭で自由に使える情報通信機器にフィルタリングをつけていますか。」  
…「はじめからつけていない」「つけているかわからない」 101人
- 「1日の使用時間はどれくらいですか。」…「3時間以上」 27人

## コロナ禍の中で

コロナ感染拡大第8波の影響で、本県の感染リスクレベルがレベル3に引き上げられる中でしたが、久しぶりに行動規制のないお正月を迎えました。皆様方はいかが過ごされたでしょうか。私は、2日に太宰府天満宮に初詣に行きましたが、3年前の人込みが戻ってきたように感じました。コロナ感染症に対する恐怖感は弱まっているようです。しかし、感染拡大が治まった訳ではありません。5日には、本県では新規感染者数が6615人になり、過去最多数を記録しました。また、本校でもコロナ感染者やインフルエンザ感染者がでています。気を抜くことなく、今後も感染拡大防止に努め、子供たちの楽しみを奪うことにならないようにしていきたいと思っています。

## 図画作品展について

これまでも、子供たちの作品展でのがんばりを紹介してきました。昨年度以上に多くの子供たちが入賞しているように感じます。

12月31日の熊日新聞で発表された熊日学童スケッチ展の結果では、人賞に選ばれた1年生をはじめ、10人の子供たちが入賞していました。また、障害者週間ポスターでは、6年生が熊本県優秀賞に選ばれていました。

1月31日～2月5日に県美術館分館4階で行われる「くまもと・子どもの美術展」でも、本校の子供たちの作品が複数で展示される予定です。家族で、すばらしい作品を見に行かれませんか。

## 3年 野鳥学習（ツルの観察）

3年生が取り組んでいる野鳥学習の一環として、12日(木)に、年末に熊日新聞でも紹介された横島港のマナヅルやナベヅルの観察に出かけました。野鳥の会の皆さんにお世話になり、2つグループに分かれ、東京から来られたゲストティーチャーの講話とツルの観察を楽しむことができました。ツルは61羽いたそうで、講話の際には、子供たちからたくさん質問がだされていました。



